

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 海田町立海田東小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒736-0023
広島県安芸郡海田町浜角1-17

E-mail kaitahigashi-es03@kaitahigashi-e.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 263名 女子 248名 合計 511名
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【第4学年】総合的な学習の時間「もっと知ろう海田の自然」

○学習の概要

海田町の中心を流れる瀬野川を題材に、川遊びや生物調査活動を行いながら、四季の移り変わりや瀬野川の環境の変遷などを探究的に学習した。自然事象や社会事象についての学びが多様に広がり、その中から現代社会の課題等も交えながら、学習を進めた。



【第5学年】総合的な学習の時間「凧々子大作戦！」

○学習の概要

栽培したトマト「凧々子」から作った加工品を多くの人に試食してもらい喜んでもらうことを目的として活動を行う。探究活動を発展的に繰り返していくため、本単元は、「栽培活動」「加工品作り」「次の学年へつなぐ」という3つの小単元で構成している。平成28年度の加工品作りでは、栽培したトマトを使い、トマトケチャップをつくった。全校児童や保護者に試食してもらい、収穫した喜びを共有することができた。



【第6学年】総合的な学習の時間「ワールドフェスティバルを開催しよう！」

○学習の概要

海田町は町内の人口における外国籍児童の割合が3.2%で広島県内一位(全国1947地区中93位)の地域である。本校にも外国籍児童が在籍しており、ブラジルやペルー、フィリピン、ロシア国籍の両親をもつ児童がいる。そのため日常的に外国籍の児童と触れ合っている児童も多い。このような特色のある環境の中で、諸外国の生活や文化などを体験したり調査したりしながら探究的な学習を行った。外国の文化について全校児童に興味をもってもらうために、ワールドフェスティバルを開催して調べた内容を伝えた。平成28年度は、外国の遊びや服装、行事などを紹介したり体験したりした。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）